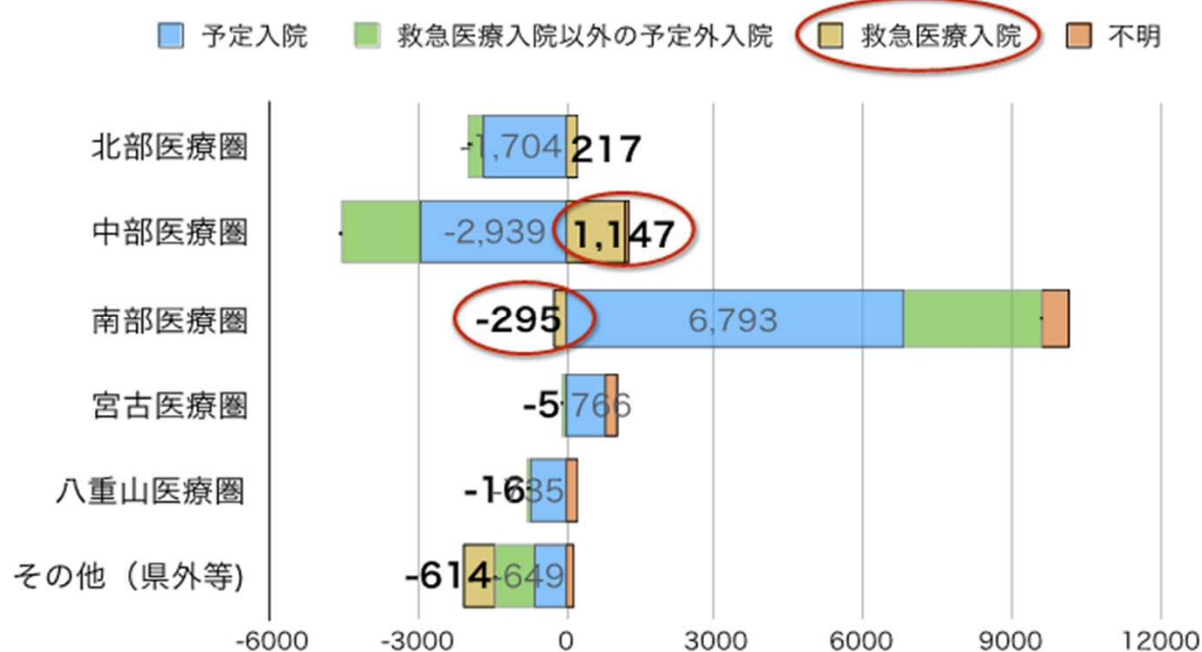
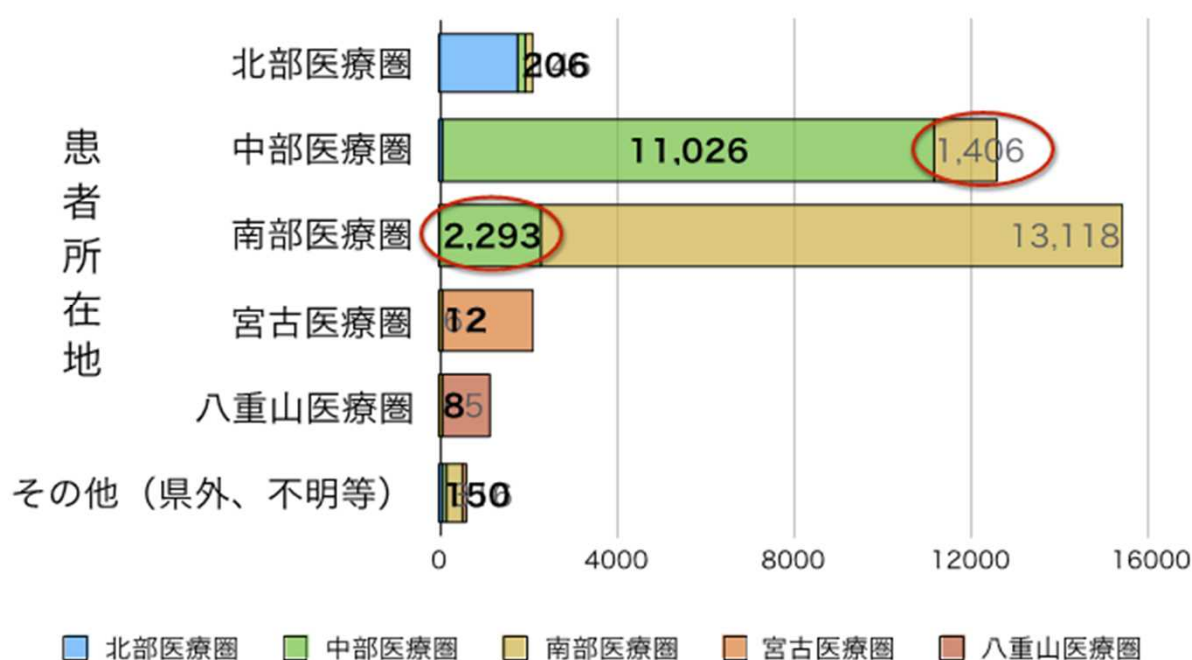


# 入院経路別患者流出入

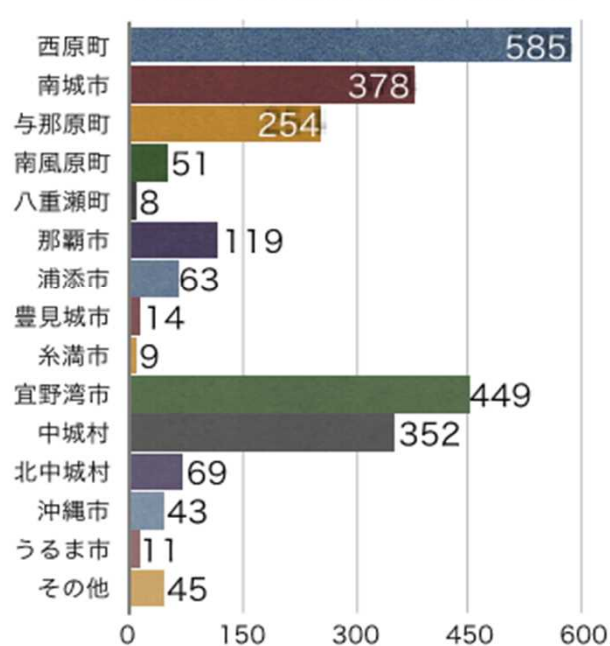


## 患者住所地別救急医療入院圏域

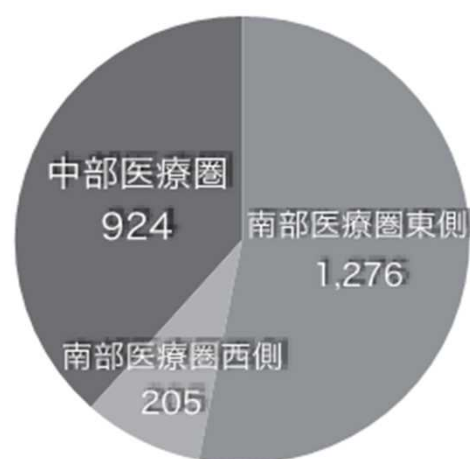


# ハートライフ病院の救急搬送患者数

H26年度救急搬送患者数

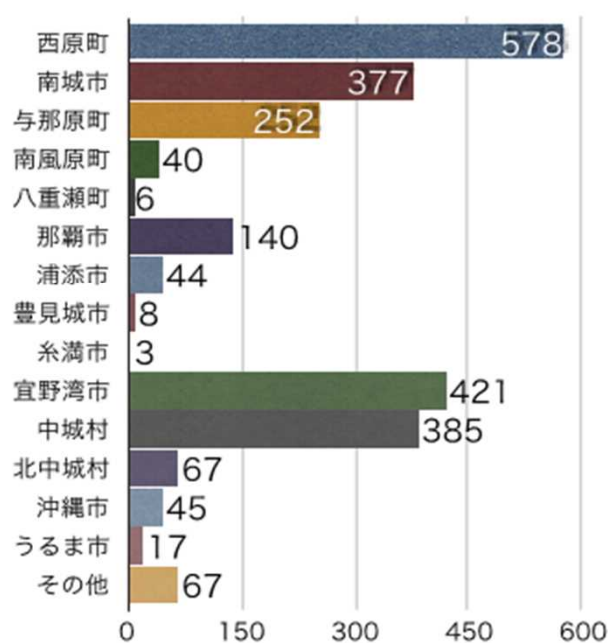


N=2,450

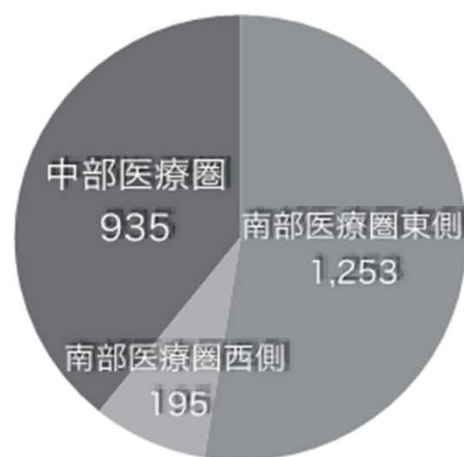


# ハートライフ病院の救急搬送患者数

H25年度救急搬送患者数

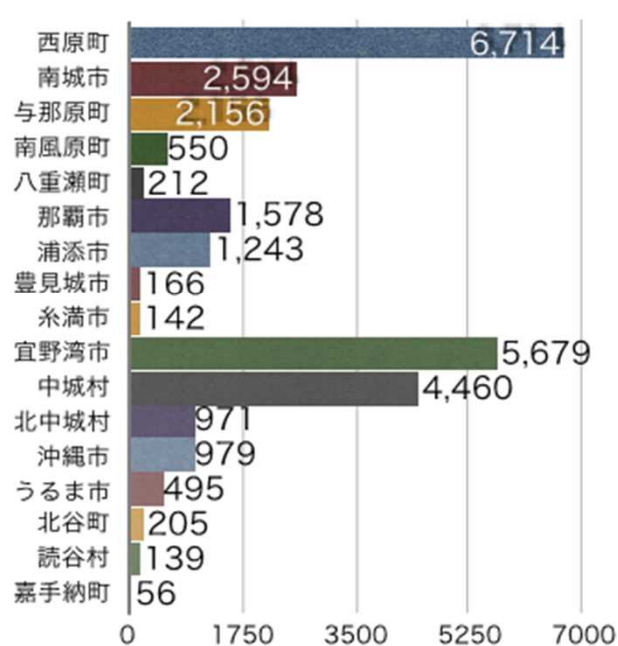


N=2,443



# ハートライフ病院の外来患者数

H26年度全外来患者数

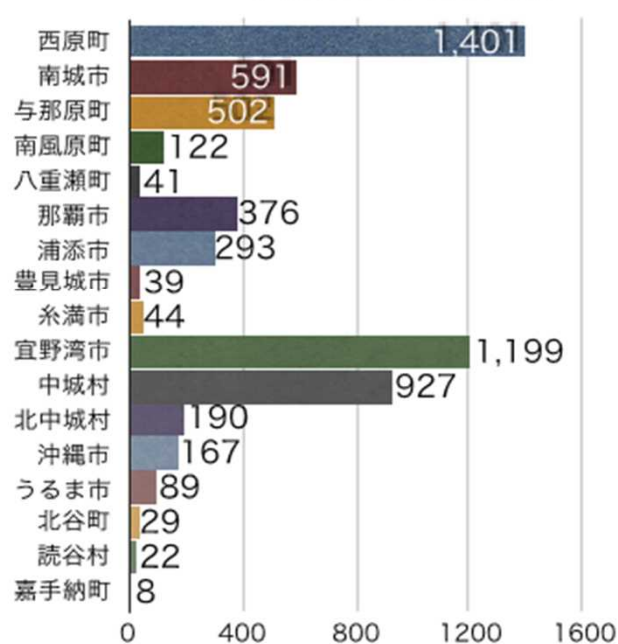


N=29,283



# ハートライフ病院の入院患者数

H26年度全入院患者数



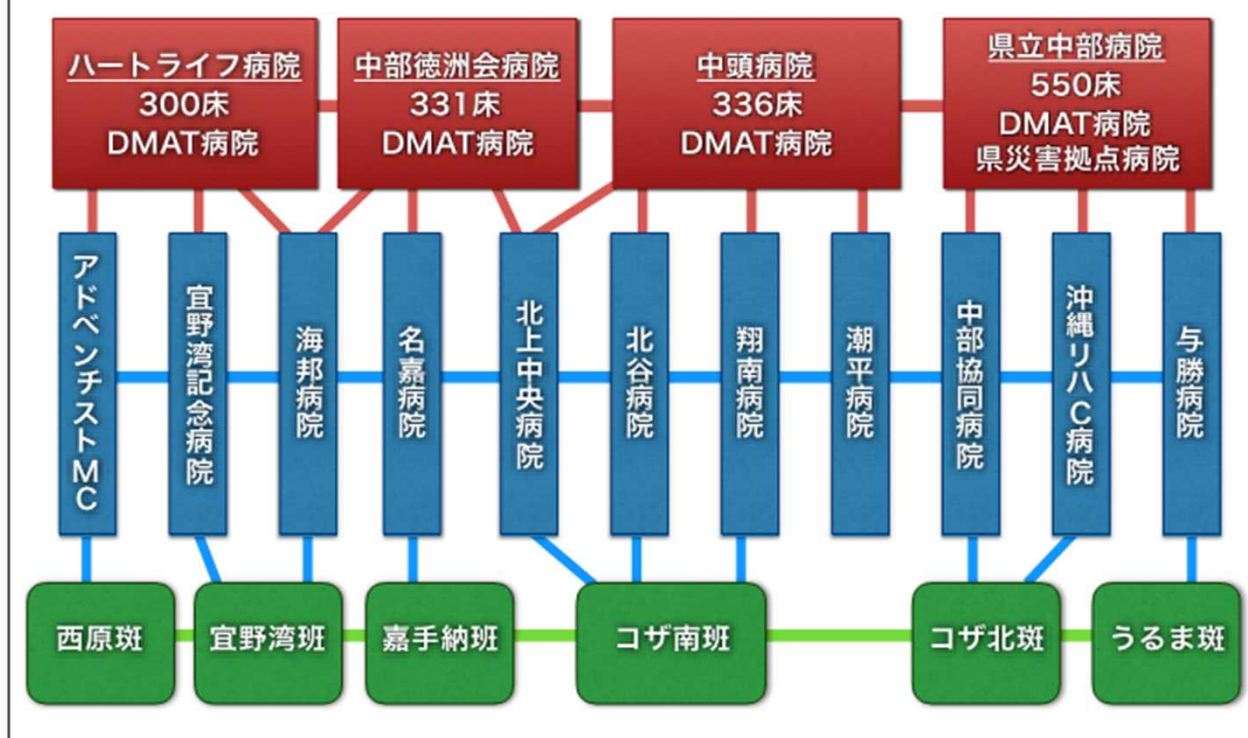
N=6,298



## 中部圏域の災害医療

1. 4救急病院間の災害時協定
2. 中部地区医師会を中心とする災害時の体制
  - A. 4つの救急病院間の病病連携
  - B. 各エリアごとの病病連携
  - C. 各エリア内の病診連携
3. 想定される被支援入院医療機能
  - A. 入院最大 15,453人（本島南東地震3連動）
  - B. 入院最小 233人（伊祖断層地震）
4. 一定の急性・高度急性期病床の余裕が必要

## 中部地区医師会大規模災害時の体制



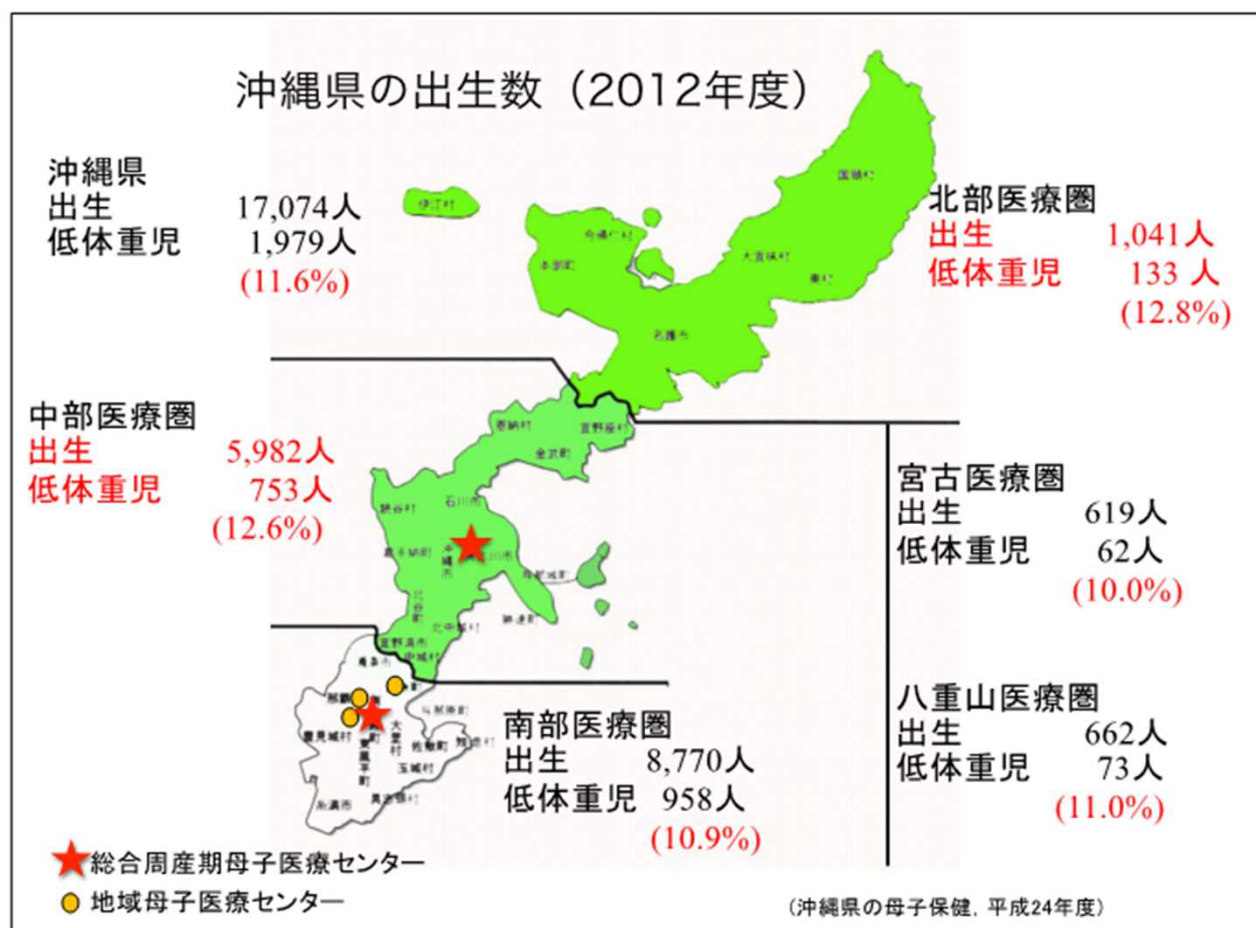


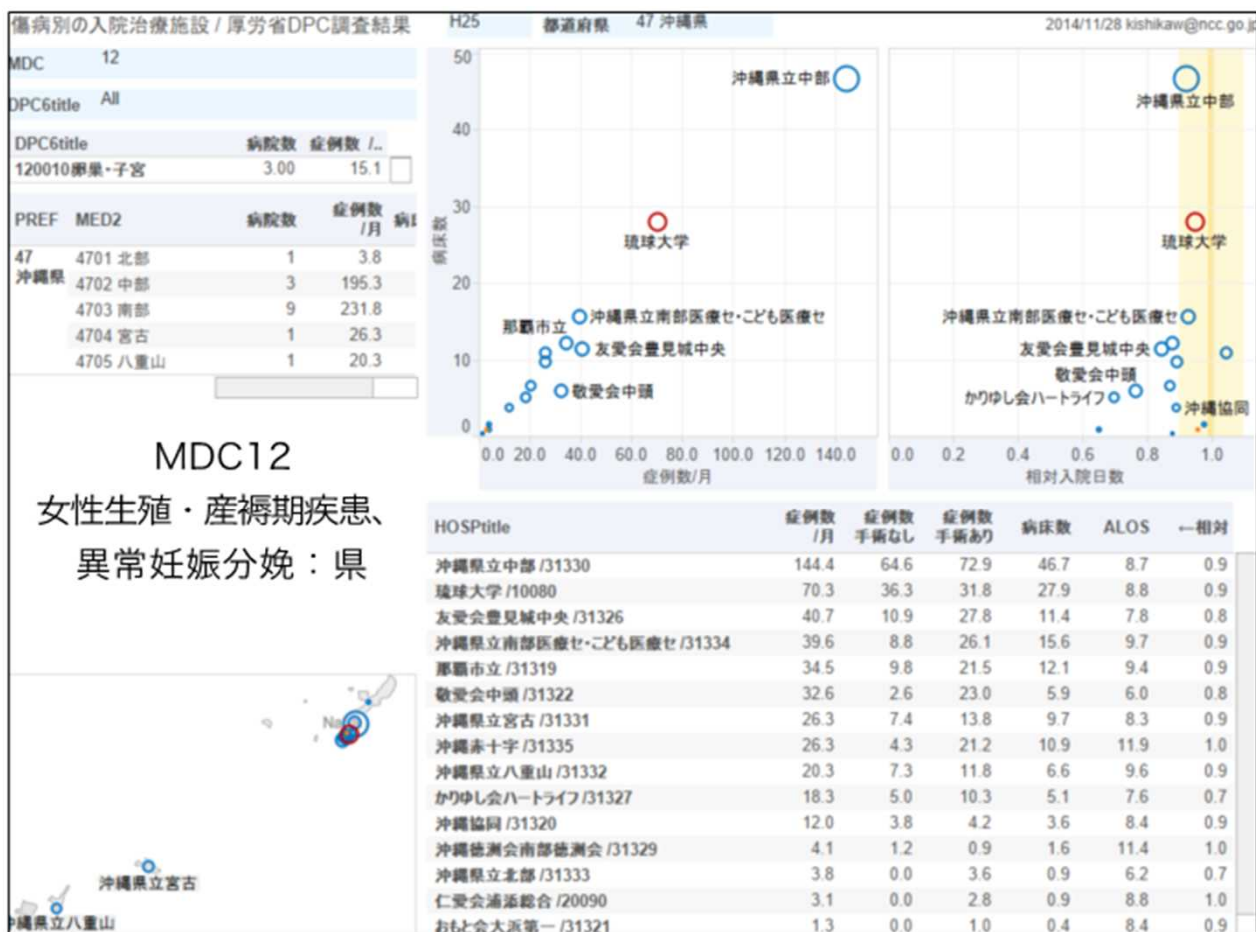
## 想定地震別被害予測/中部11市町村

想定地震	マグニ チュード	建物被害		人的被害			医療機能支障		ライフライン被害		
		全壊 (棟)	半壊 (棟)	死者数 (人)	負傷者数 (人)	避難者数 (人)	入院 (人)	外来 (人)	断水 人口 (人)	停電 軒数 (軒)	不通 回線数 (回)
伊祖断層による地震	6.9	5,461	13,597	62	3,062	12,379	233	2,190	79,098	24,029	11,273
石川ー具志川断層による地震	6.9	13,317	24,793	177	6,290	29,849	1,505	4,784	188,380	53,928	23,102
沖縄本島南部スラブ内地震	6.9	11,080	24,700	132	5,857	43,705	1,341	4,570	269,643	56,136	23,439
沖縄本島南東沖地震	6.9	17,604	17,695	3,822	45,245	88,667	15,453	29,878	245,097	79,496	38,869
沖縄本島東方沖地震	6.9	11,999	16,116	2,548	26,916	68,257	9,022	17,781	218,089	57,210	24,385
久米島北方沖地震	6.9	4,144	6,696	374	7,957	11,244	2,502	5,082	39,952	13,373	10,502
沖縄本島南東地震3連動	6.9	23,138	26,355	4,245	49,672	107,523	16,940	33,203	342,122	105,752	48,695
沖縄本島北部スラブ内地震	6.9	7,473	19,514	83	4,337	27,471	1,265	3,228	214,394	45,437	18,197

沖縄県地震被害想定調査平成26年3月より

# 周産期医療 小児医療





## NICUの必要病床数

1. 出生数は近年減少傾向
2. ハイリスク児の出生率、出生数は逆に増加
3. NICU必要病床数 = 約3床／出生1000
  - A. 全国の主要周産期施設に入院したハイリスク児調査よりNICU滞在期間を推計し算出
  - B. 1994年の推計値から50%増

## 沖縄県におけるNICU必要病床数 2012

沖縄県の 出生数（人）		NICU			GCU		
		必要数	現状	充足数	必要数	現状	充足数
県全体	17,074	52	54	2	104	48	-56
南部	8,770	27	36	9	54	36	-18
中部	5,982	18	12	-6	36	18	-16
北部	1,041	4	0	-4	8	0	-8
宮古	619	2	3	1	4	0	-4
八重山	662	2	3	1	4	0	-4

（中北部の不足NICU 10床, GCU 32床）

## 中北部の新生児死亡率の改善

1. 全国的に少ない新生児科医，産科医が集中して周産期医療に対応  
⇒ 新生児死亡率の改善
2. 産婦人科医，小児科（特に新生児科）医は全国的に不足。  
⇒ 今後増加する可能性は低い。
3. 少ない人材を有効に活用し，最大限の力を発揮するには一極集中が有効

## 在院日数の全国比較

施設	平均在院日数			
	中部病院	全国		
NICU	12.3日	63.6日	5.2倍	62.0床
GCU	15.4日	43.5日	2.8倍	50.8床
MFICU	5.3日	14日	2.6倍	15.8床

- ✓ 全国の平均在院日数は、中部病院NICUの5.2倍GCU 2.8倍、MFICU 2.6倍長い。
- ✓ 当院の在院日数が短いのは、重症な患者を受け入れ入院させるために転床を余儀なくされていることによる。つまり、病床不足に起因する。